

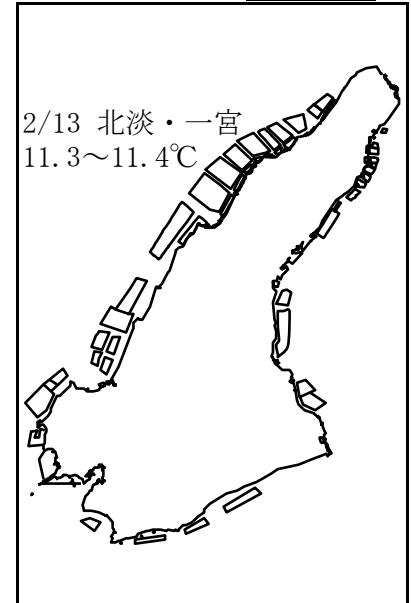
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 13号)

2020年 2月19日発行

淡路周辺海域の窒素は概ね2～3 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値で、珪藻の発生は全般に少ない状況となっています。

(珪藻) 鳥飼～丸山漁場にかけて大型珪藻コシノディスカスが、海水1Lあたり50細胞前後と散見されており窒素は概ね2 $\mu\text{g-at/L}$ 台、また、淡路東浦では小型珪藻キートセロスやスケルトネマは確認される程度で、前回(2/10)調査と比較し少ない状況にあるが、窒素は3 $\mu\text{g-at/L}$ 前後と両海域とも栄養塩は漸減傾向となっている。淡路南浦において珪藻はほとんど確認されず、窒素は3～4 $\mu\text{g-at/L}$ 台と概ね前回同様の状況で推移している。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.6	2.8	2.8	0.6
	リン	0.44	0.37	0.32	0.13
西浦地先	窒素	3.2	3.0	2.7	2.4
	リン	0.49	0.49	0.38	0.29
南浦地先	窒素	3.5	2.9	3.2	2.4
	リン	0.47	0.54	0.38	0.29

(2/10)

(2/15)

栄養塩 (窒素) 図

2020年 2月19日調査

